

議会報告会結果報告

開催日時	令和6年5月18日（土）10時～11時30分			
開催場所	議会全員協議会室・オンライン（Zoom）			
出席議員	統括	中里成光		
	司会	岡田和則		
	吉岡和江	森功一	志田一宏	長嶋竜弘
	藤本あさこ	大石和久	高野洋一	千一
	松中健治	納所輝次	竹田ゆかり	出田正道
	くりはらえりこ	武野裕子	井上三華子	児玉文彦
参加人数	16人（内訳：対面14人 オンライン2人）			
実施概要	・令和6年2月定例会の報告 ・意見聴取			
内 容	【委員長報告への質疑】 Q. 災害対策本部機能強化訓練の図上訓練は机上訓練のみか。 A. その通りある。 Q. 海水浴場津波避難訓練は海水浴客向けだと思うが、小町通などの街中への訓練は行っているか。 A. 基本的には高台避難を促す訓練であり、街中での訓練を行うとしても同様になる。小町通などで働く人や観光客向けのそのような訓練は現状では行っていない。 Q. 新庁舎整備に向けた市民、議会への更なる説明と対話の充実とはどのようなものか。 A. 位置条例改正が否決となっていて、現在再提出されていない。位置条例の改正前に設計を行うことは他市でも事例があり正当性があるということで予算委員会では議論された。市としては基本設計を行い具体的な市役所新庁舎の姿を提示したいということであった。 Q. 災害に備える実地訓練をなぜ行わないのか。また、議員はなぜやらないのか。 議員自ら率先して確認してほしい。 A. 確かにそうである。他市では議員も参加しているところもある。 Q. ゴミの問題について、長期的に考えないといけないと思うが、10年15年先に関しての見解を聞きたい。 A. 令和7年1月で名越クリーンセンターでの焼却が停止となる。その後は鎌倉市のゴミは逗子市へ搬出して処理を行う事になる。そのためには今泉での中継施設処理を延長しなければならない。地元町内会等や地元住民の方への説明を含める必要があるということを委員会の中でも求められた。また、戸別収集の実施準備をしようとしているとの動きもある。安定的な処理を継続していくためには、やはり市民にその理解をさらにお聞きしていく必要があるというような議論が行われた。			

【意見聴取会】

意見聴取テーマ：災害時における避難と避難所

【意見聴取での意見】

避難所関連

- ・避難所の運営は市の職員が行うのか。市民が行うのか。分からない
- ・第一小学校は避難所自体が危ないので色々なマンションやビルに登れるようにしてほしい
- ・避難所運営はジェンダーバランスを考えた方が良い
- ・避難所＝共同生活である
- ・避難所となる学校のガラスが割れていてもそのままである。チェックしてほしい
- ・学校などの避難所開設時は校長・市職員が避難所の鍵を開けるが、自治会館などを自主避難場所に設置することで地域の中で一定の間は避難が可能である
- ・避難が長期になった時に避難所のあり方が心配
- ・避難所マニュアルを地域に周知してほしい
- ・避難所運営は市民が動けるように意識改革をしてほしい
- ・広域避難場所は遠くて避難できない
- ・避難所での空調・水・食料・着替え室などどのように考えているのかが不安
- ・災害によって避難所は変わるのでもっと増やしてほしい
- ・物流が停止することを考えれば、特に食料備蓄を考えたほうが良い

避難訓練関連

- ・色々な場面に応じた避難訓練や忙しくてなかなか参加出来ない市民のために訓練の回数を増やしてほしい
- ・災害を想定してのシュミレーションが必要

道路関連

- ・道が狭く子供の通行が困難な時も多く災害時が心配
- ・避難所に行く時の線路（横須賀線など）の踏切遮断問題がある

市役所関連

- ・市役所の位置は防災拠点の役割から考えれば現在地が最適である
- ・市役所はリフォームすれば良い。現在地にあってほしい
- ・市庁舎をどうするかよりも市民の細かい声を優先して聞いてほしい
- ・市役所本庁舎の跡地利用について、施設管理を民間に託すのはあり得ない
- ・消防施設や支所は今後どのようなになるのか
- ・北鎌倉にも支所があって良い

津波関連

- ・鎌倉地域が津波浸水区域となっている
- ・津波は必ず来る。津波避難施設、防災ハンドブックの見直しを求める

その他

- ・行政任せでなく地域がバックアップ体制を取れるようにする
- ・防災拠点の役割はどのようなものか。

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">・災害対応には人と人とのつながりが非常に重要・防災の情報をもっとわかりやすくしてほしい・要支援者名簿を自治会で管理することは、セキュリティ上問題だし不安が多い・北鎌倉の課題として崖崩れ跡を簡易的に囲んでいるだけ・北鎌倉の洞門を早く通してほしい・子供を見守りつつ遊ばせる場所が少ない・いま議会で優先的に議論していることが知りたい・東日本大震災の際に仙台市で教員をしていた体験から小学校には女性職員が多いので
高校などとの協定が必要・ワイヤーで崖崩れ対策をしているがしっかりと崩落対策工事をした方が良い |
|--|---|